

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名		道路維持工事業			評価番号	1-3-8-1	
担当課		建設課	係	工務係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			予算科目	款	【0107】土木費
	基本施策	【3】道路・交通網の整備				項	【010702】道路橋梁費
	施策	【8】道路の維持管理				目	【01070202】道路維持費
	主な取組	①道路維持管理の強化				事業	道路維持工事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称				
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明		
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度		<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ			
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営)		<input checked="" type="checkbox"/> 委託 ( <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 )		<input type="checkbox"/> 補助金等	
	<input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
実施形態	<input type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業		<input checked="" type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ)		<input type="radio"/> その他( )	
事業概要	身近な道路について舗装修繕，維持管理を行う事により，車両や歩行者の安全な通行を確保します。					

●実施 ~DO~

事業業績	町道の排水整備・舗装修繕				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	円	円	15,573,000 円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	40,300,000 円	169,300,000 円
		その他	6,000,000 円	円	円
		一般財源	22,311,352 円	150,000 円	3,551,052 円
事業費計	28,311,352 円	40,450,000 円	188,424,052 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 車両や歩行者の安全な通行を確保し、快適な道路環境を保持することが出来ました。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 地区要望など、住民のニーズに沿った道路の維持管理を進めることにより、さらに効果的な事業を行っていきます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 交通の安全を確保するため、継続的に事業を行っていく必要があります。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 余地がある 道路の修繕について、損傷が軽微なうちに補修を行う予防保全型の対応へ転換することにより、長期的なコストを削減することが出来ます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 車両や歩行者の安全な通行を確保し、快適な道路環境を図るため、今後も継続して道路の維持管理の強化に努めていきます。